

No.	薬品名（会社）	成分	効能	用法	薬価	院内 院外	申請者
1	アウイクリ注フレックス タッチ総量300単位（ノ ボノルディスクファーマ）	インスリン イコデク（遺 伝子組換え）	インスリン療法が 適応となる糖尿病	通常、成人では、1週間に1回皮下注射 する。初期は通常1回30～140単位と し、患者の状態に応じて適宜増減す る。他のインスリン製剤を併用するこ とがあるが、他のインスリン製剤の投 与量を含めた維持量は、通常1週間あ たり30～560単位である。但し、必要 により上記用量を超えて使用すること がある。	300単位/1キット /¥2081.0	院内 院外	内藤 (内科)
2	ブリビアクト錠25 mg・50mg	ブリーバラセ タム	てんかん患者の部 分発作（二次性全 般化発作を含む）	通常、成人にはブリーバラセタムとし て1日50mgを1日2回に分けて経口投 与する。なお、症状により1日200mg を超えない範囲で適宜増減できる。	25mg/¥373.3 50mg /¥609.3	院外	横田 (脳外)

No.	薬品名（会社）	成分	効能	用法	薬価	院内 院外	申請者
1	レキサルティOD錠 0.5・1mg（大塚製薬）	ブレクスピプラゾール	○統合失調症 ○うつ病・うつ状態 ○アルツハイマー型認知症に伴う焦燥感、易刺激性、興奮に起因する、過活動又は攻撃的言動	＜アルツハイマー型認知症に伴う焦燥感、易刺激性、興奮に起因する、過活動又は攻撃的言動＞ 通常、成人にはブレクスピプラゾールとして1日1回0.5mgから投与を開始した後、1週間以上の間隔をあけて増量し、1日1回1mgを経口投与する。 なお、忍容性に問題がなく、十分な効果が認められない場合に限り、1日1回2mgに増量することができるが、増量は1週間以上の間隔をあけて行うこと。 ＜他の適応は省略＞	0.5mg/¥128.7 1mg/¥241.8	院内 院外	内藤 (内科)
2	ウパシタ静注透析用 25・50・100・150μgシリンジ（三和化学）	ウパシカルセトナトリウム水和物注射液	血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症	通常、成人には、ウパシカルセトナトリウムとして1回25μgを開始用量とし、週3回、透析終了時の返血時に透析回路静脈側に注入する。血清カルシウム濃度に応じて開始用量を1回50μgとすることができる。以後は、患者の副甲状腺ホルモン（PTH）及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと、1回25～300μgの範囲内で適宜用量を調整する	25μg/¥ 950 50μg /¥1,355 100μg/¥ 1,952 150μg / ¥2,388	院内 (用時 購入)	中山 (透析)
3	コルスバ静注透析用シリンジ17.5・25・35μg（キッセイ）	ジフェリケファリン酢酸塩	血液透析患者におけるそう痒症の改善（既存治療で効果不十分な場合に限る）	ドライウェイト 投与量 45kg未満・ 17.5μg 45kg以上65kg未満 25.0μg 65kg以上85kg未満 35.0μg 85kg以上・ 42.5μg	17.5μg/ ¥2,971 25μg /¥3,609 35μg/¥4,341	院内 (用時 購入)	中山 (透析)

削除決定薬剤

No.	区分	薬品名	薬効分類	備考
1	内用	アモバン錠7.5mg（院外専用）	睡眠障害改善剤	製造中止、17.5mg 2mgあり、使用少数
2	内用	カナリア配合錠(院外専用)	選択的DPP-4阻害/SGLT2阻害配合2型糖尿病治療剤	OD錠に切り替え
3	内用	クレストールOD錠2.5mg（院外専用）	HMG-CoA還元酵素阻害剤	製造中止予定、同錠剤と後発あり
4	内用	コバシル錠4mg（院外専用）	高血圧症治療剤（持続性組織ACE阻害剤）	製造中止予定、使用者少数、他ACE阻害薬あり
5	内用	ドプス細粒（院外専用）	ノルアドレナリン作動性神経機能改善	製造販売中止予定、OD錠あり、使用者ゼロ
6	内用	バレオン錠200mg（院外専用）	ニューキノロン系経口抗菌製剤	製造販売中止予定、使用者ゼロ
7	注射	低分子デキストランL250ml	血漿増量・体外循環灌流液	使用量ゼロ
8	注射	20%ブドウ糖注射液 20ml	糖類製剤	使用量減少

切替えによる削除薬剤（薬事委員会からの後発品変更薬剤及びお知らせを参照して下さい。）

No.	区分	薬品名
1	内用	テオドル錠100mg
2	内用	フォシーガ錠5mg
3	外用	アレギサール点眼液0.1%（院外専用）
4	外用	クレナフィン爪外用液10%（院外専用）
5	外用	ドルモロール配合点眼液「センジュ」
6	外用	パピロックミニ点眼液0.01%（院外専用）
7	外用	ビマトプロスト点眼液0.03%「SEC」
8	注射	ドセタキセル点滴静注液20mg・80mg「ヤルト」
9	注射	ドパミン塩酸塩点滴静注液600mgキット「KCC」
10	注射	ランダ注10・25・50mg

※後発薬剤採用に伴う先発薬剤は院内在庫がなくなり次第、院内の入力は不可となります。

※経過措置期限切れとなる薬剤は期限日まで使用できますが製造中止となる薬剤も含めて市場での流通が困難となった場合や院内在庫終了時は入力不可となる場合があります。

No.	区分	薬品名	薬効分類	備考
1	内用	アモバン錠7.5mg（院外専用）	睡眠障害改善剤	製造中止、17.5mg 2mgあり、使用少数
2	内用	カナリア配合錠(院外専用)	選択的DPP-4阻害/SGLT2阻害配合2型糖尿病治療剤	OD錠に切り替え
3	内用	クレストールOD錠2.5mg（院外専用）	HMG-CoA還元酵素阻害剤	製造中止予定、同錠剤と後発あり
4	内用	コバシル錠4mg（院外専用）	高血圧症治療剤（持続性組織ACE阻害剤）	製造中止予定、使用者少数、他ACE阻害薬あり
5	内用	ドプス細粒（院外専用）	ノルアドレナリン作動性神経機能改善剤	製造販売中止予定、OD錠あり、使用者ゼロ
6	内用	バレオン錠200mg（院外専用）	ニューキノロン系経口抗菌製剤	製造販売中止予定、使用者ゼロ
7	注射	低分子デキストランL250ml	血漿増量・体外循環灌流液	使用量ゼロ
8	注射	20%ブドウ糖注射液 20ml	糖類製剤	使用量減少

切替えによる削除薬剤（薬事委員会からの後発品変更薬剤及びお知らせを参照して下さい。）

No.	区分	薬品名
1	内用	テオドル錠100mg
2	内用	フォシーガ錠5mg
3	外用	アレギサール点眼液0.1%（院外専用）
4	外用	クレナフィン爪外用液10%（院外専用）
5	外用	ドルモロール配合点眼液「センジュ」
6	外用	パピロックミニ点眼液0.01%（院外専用）
7	外用	ビマトプロスト点眼液0.03%「SEC」
8	注射	ドセタキセル点滴静注液20mg・80mg「ヤルト」
9	注射	ドパミン塩酸塩点滴静注液600mgキット「KCC」
10	注射	ランダ注10・25・50mg

※後発薬剤採用に伴う先発薬剤は院内在庫がなくなり次第、院内の入力は不可となります。

※経過措置期限切れとなる薬剤は期限日まで使用できますが製造中止となる薬剤も含めて市場での流通が困難となった場合や院内在庫終了時は入力不可となる場合があります。

No.	先発薬品名	会社	薬価	後発薬品名	会社2	薬価2	薬効
1	テオドール錠100mg	田辺三菱	¥6.1	テオフィリン徐放U錠100mg「トリ」	東和	¥5.9	気管支喘息
2	ビムパット錠50mg・100mg（院外専用）	1-7-7-7	50mg ¥217.8 100mg ¥355.5	ラコサミド錠50mg・100mg「サリ」（院外）	沢井	12月発売	てんかん患者の部分発作
3	フォシーガ錠5mg	アストラ 社/ 小野薬品	¥149.3	ダパグリフロジン錠「コ」 *AG	ニプロ	12月発売	2型糖尿病のみ
4	アレギサル点眼液0.1%（院外専用）	参天	¥421.8	ペミロラストK点眼液0.1%「TS」（院外専用）	ティカ	¥201.4	抗アレルギー点眼剤
5	クレナフィン爪外用液10%（院外専用）	科研	¥1,396.8	エフィナコナゾール外用液10%「科研」（院外）*AG	科研ファルマ	¥676.3	爪白癬

先発薬品の院内在庫が終了次第後発薬品変更します。
院外処方先発薬品の選択は可能です。

1 .切り替え薬品 （院内在庫終了次第切り替え、院外は切り替え後も使用可ですが製造販売中止予定の薬剤は市場での流通が困難となった場合は入力不可となる場合があります。）

No.	切替え前	⇒	切替え後	備考
1)	ドルモロール配合点眼液「センジュ」	⇒	ドルモロール配合点眼液「ニットー」	製造中止
2)	ビマトプロスト点眼液0.03%「SEC」	⇒	ビマトプロスト点眼液0.03%「ニットー」	製造中止
3)	パピロックミニ点眼液.01%（院外専用）	⇒	タリムス点眼液0.1%（院外専用）	製造中止
4)	ドセタキセル点滴静注液20mg・80mg「ヤルト」	⇒	ドセタキセル点滴静注液20mg・80mg「ニプロ」	製造中止
5)	ドパミン塩酸塩点滴静注液600mgキット「KCC」	⇒	ドパミン塩酸塩点滴静注液600mgキット「VTRS」	製造中止
6)	ランダ注10・25・50mg	⇒	シスプラチン注射液10・25・50mg「マルコ」	切り替え

2 .その他

- ベピオウォッシュジェル5%20 g を規格追加
- コセンティクス皮下注300mgペンを規格追加
- キャップボックス筋注シリンジ（21価肺炎球菌ワクチン）を追加（2025年10月29日発売）
- 次回の薬事委員会は、2月開催予定